

第Ⅱ部 平成27年度広島県合同輸血療法研修会の開催について

1 概要

広島県合同輸血療法委員会の設置目的である「医療機関における輸血療法委員会相互の情報交換を図り、広島県内における輸血医療の標準化をめざすものとする。」に則り、血液製剤の適正使用、安全性に関する知識の向上及び有効利用のより一層の推進を図ることを目的として、次のとおり開催した。

2 開催結果

平成 28 年 2 月 6 日(土)に開催し、県内医療機関等から、217 名（医師 24 名、薬剤師 37 名、看護師 42 名、臨床検査技師 99 名及びその他 15 名）の参加を得た。

今回の研修会のテーマは「輸血の副作用」に焦点を当て、特別講演として山口大学医学部附属病院 輸血部 准教授 藤井 康彦先生をお招きして「知っておきたい輸血の副作用と対策」と題して特別講演をいただいたほか、県内でも実際に起きている事例として、県内医療機関の輸血の副作用に係る事例報告 2 題（「possible TRALI 症例について」国立病院機構呉医療センター、「遅発性溶血性副作用について」庄原赤十字病院）を事例報告していただいた。

また、委員会の取り組んでいる事業の報告として、輸血療法の状況に関するアンケート調査報告や今年度新規事業である輸血前後の感染症検査の手順書の作成状況等の報告を行った。

手順書の作成については、よりよい物を作るため、参加者に対して、輸血前後の感染症検査の手順書及び附随して作成する患者携帯用の輸血手帳についてアンケートを行い、その内容を踏まえて修正し、成案とすることとした。

研修会のテーマや手順書・輸血手帳の作成の関心の高さからか、岡山県や山口県の医療機関関係者の参加も初めてあった。

<開催概要>

1 日 時

平成28年 2 月 6 日（土） 15時～18時

2 場 所

K K R ホテル広島 1 階 孔雀
（広島市中区東白島町19番65号）

3 主 催

広島県合同輸血療法委員会（事務局；広島県，広島県赤十字血液センター）

4 共 催

（一社）日本輸血・細胞治療学会中国四国支部，（一社）広島県医師会，
（一社）広島県病院協会，（一社）広島県臨床検査技師会，（公社）広島県看護協会，
（公社）広島県薬剤師会，広島県病院薬剤師会

5 参加対象者

医師，薬剤師，看護師及び臨床検査技師 等

6 演題及び講師

（開会あいさつ）～広島県健康福祉局薬務課長 海嶋 照美
広島県合同輸血療法委員会委員長 高田 昇

第1部

「possible TRALI症例について」

国立病院機構 呉医療センター

高蓋 寿朗

遅発性溶血性副作用について

庄原赤十字病院

佐藤 知義

第2部

「輸血療法に関するアンケート」結果報告等

広島大学医歯薬保健学研究院教授

田中 純子

「輸血前後の感染症検査の手順書」作成状況等

広島県合同輸血療法委員会副委員長

藤井 輝久

第3部

特別講演 「知っておきたい輸血の副作用と対策」

山口大学医学部附属病院 輸血部 准教授

藤井 康彦

（閉会あいさつ）～広島県赤十字血液センター所長 山本 昌弘

7 資料

次ページ以下に掲載